

第22回多可町子ども・子育て会議 記録

日時	令和2年9月7日(月) 15:00~16:17
場所	多可町役場 特別会議室
参加者	<p>●委員 出席：鈴木会長、仲田副会長、本委員代理、北藤委員、藤田委員、 管家委員、谷尾委員、高橋委員、清水谷委員、藤本委員、 原委員、秋山所長代理、白石委員、松本委員、岡本委員</p> <p>●事務局 岸原教育長、こども未来課 足立課長、市位</p>
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 委嘱状交付 5. 自己紹介 6. 副会長の選出 7. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 町内保育園部・幼稚園部在籍数について 2) 放課後児童クラブ事業の利用状況について 3) 令和2年認定こども園・保育所時間外利用料金 4) 公私連携による両キッズランドの運営状況について 5) その他 8. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) キッズランドやちよ利用定員の変更について 9. その他 10. 閉会
資料	・第22回多可町子ども・子育て会議資料

1. 開会

2. 会長あいさつ

みなさん、こんにちは。新型コロナウイルス感染症拡大防止で、5月開催予定の子ども・

子育て会議が延期になり、今日、開催ということになりましたが、よろしく願いいたします。新しく委員に就任された方、よろしく願いいたします。あまり、難しくないように進めたいと思います。台風も近づいていて、開催できるかと心配していました。加東市は、警報が出ていましたので、私の勤務している大学の学生は、無駄に待機していて、先程も宿題の指示をしていたところです。多可町は、大丈夫ですね。あまり、被害がなければ良いと思います。また、皆様、お気をつけて道中、お願いいたします。

3. 教育長あいさつ

みなさん、こんにちは。今日は、令和2年度の第1回目子ども・子育て会議、委員の皆様方ご出席いただき、ありがとうございます。任期は、一応2年となっておりますが、それぞれの選出いただいている団体の関係から1年で交替される方もございます。年間、3回程度の会議を予定しております。多可町の子育て施策や保育の状況について報告させていただいたり、委員の皆様方からいろいろ意見を頂戴して協議をしていただきたいと思います。昼間の時間帯でお世話になりますが、よろしく願いいたします。心配してありました台風も、多可町では大きな被害はなくて良かったと思っております。今年は、9月に入りましても毎日、暑い日が続いておりますので、皆様方、お体には十分気をつけてください。お世話になりますが、よろしく願いいたします。

4. 委嘱状交付

新委員に委嘱状を交付。代表で、学識経験者の仲田あつ子様から岸原教育長から交付された。

5. 自己紹介

各委員から自己紹介

6. 副会長の選出

副会長・・・仲田あつ子氏

7. 報告事項

事務局から説明

1) 町内保育園部・幼稚園部在籍数について

別紙会議資料3ページにより、事務局から説明。

【会長】みなさん、入園希望の園に入れて、保育が受けられているということですので、そこは喜ばしいのですが、少し園児が減ってきているのが、気になります。今年は、ちょっと中々難しいみたいで、出生数がおもわしくないという感じのお話をあちこちで聞いておりますので、多可町もおそらくそんな傾向かなと思います。この点について、何

かご質問、ご意見とか現状報告とかがありませんでしょうか。よろしいでしょうか。また、何かありましたら、途中で言っていただけたらと思います。

2)放課後児童クラブ事業の利用状況について

別紙会議資料4ページにより、事務局から説明。

【会長】学童保育につきましても、概ね場所は確保されていて、希望があればサービスが受けられる保障はされているようです。今年、先程の新型コロナウイルス感染症の話で、利用、使用を少し控えられたのかなと思います。少し新型コロナウイルス感染症が収まったときに、利用の希望が増えるかもしれないということが、あるかもしれませんので、引き続き、整備に力を入れていただけたらと思います。この点について、何かご質問、ご意見等がありますでしょうか。特に質問、意見なし。

3)令和2年認定こども園・保育所時間外利用料金

別紙会議資料 5～6ページにより、事務局から説明。

【会長】ここは、各園それぞれ特徴を出されているところです。何かご質問、ご意見等ありますか。あまり料金に差はないですね。あまり料金が高額になった園はないですね。

【事務局】はい。ないです。逆に1時間100円を30分50円に料金をきざまれた園もあります。

【会長】保護者の方は、利用しやすくなったのではないですか。そんなに、気にされていませんか。

【委員】そうですね。あまりそこは、気にしていません。

【会長】気持ち良く子どもさんが通われていたら、それで良いと思います。あまり、ご負担になってないような感じですね。他に何かありますか。特に質問、意見なし。

4)公私連携による両キッズランドの運営状況について

【委員】先日、保護者アンケートをさせていただきました。新型コロナ禍の中で、保護者の方々には本当にご無理をいって登園自粛をさせていただいたり、手の消毒であったり、マスクの着用であったり、いろんなことをご負担をしていただいているのを申し訳なく思っています。保護者アンケートで、新型コロナ禍の中の生活を受け入れて、その中でも、子どもたちに何とか楽しい思いをさせてやってほしいという、すごく熱い思いをいっぱいいただいて、行事が少なくなって残念ですけど前向きに園のほうに、こういうときに子どもたちに楽しい思い、楽しい経験をさせてやってください。ということを実に訴えてくださったので、本当にありがたいなと思いました。それと、昨年から、給食のことであったりとか園のICT化のことであったりとか、新しいことで、不安や戸惑いやらでご心配をおかけして、まだ、まだ、問題解決はできていないのですが、ア

ンケートの中で、給食をなんとかしてほしいだけではなくて、今年は、具体的にこういうところをこうしてほしいとか、具体的に前向きに質問してくださっているの、いろんなご指摘やご意見をいただいて、その中でお互いに寄り添って前を向いて行きましょう。というような、思いがすごく感じられるアンケートをたくさんいただいたのが、本当にありがたいなあと思っています。まだまだ、民営化に対して、ご不満、ご不安やご心配をいっぱいお持ちだと思いますが、共に前を向いていこうという気持ちをお持ちの方が増えたなあと思い、ありがたいなあと思います。その、お言葉に甘えることなくがんばっていききたいなあと思っています。

【委員】私の立場でどのように言っているかわかりませんが、当園も、保護者アンケートを実施いたしまして、今、集計中ですが、昨年と一昨年の公立のときと比べまして、特段、評価が下がったとか、厳しいご意見を頂戴することもなかったです。そして、今年も全部の集計が終わっていませんが、厳しいご意見はなく、園にとってありがたいお言葉をいただいております。今、ちょうど園の大規模改修工事が始まっていて、保護者の皆様にはいろんなことで迷惑をおかけしています。というのも、早朝、延長保育の部屋の工事が始まった関係で、日替わりで保育の部屋を替えていますので、ちょっとご迷惑をかけています。その点につきましても、不満とかそのような声を聞いていません。保護者の方は協力的に受け入れてくださって過ごしているところです。今日、遊戯室のほうに念願でありました、クーラーが入りました。始運転で動かさせていただきました。これは、ずっと公立のときからの念願でありまして、遊戯室にクーラーがなくてすごく暑い思いをしていましたが、本当に今日は快適に運動会の練習を子どもたちはしていました。簡単ですが、こんなような回答ですみません。

【会長】よかったですね。クーラーが入って。今までは、暑かったですね。保護者の方が一番使われるところですね。

【会長】みなさん運動会は開催されるんですね。

【委員】はい。

【会長】保護者の方から少しお話を。

【委員】私は、特にこうしてほしい。という希望はないです。みなさん、本当に良くしてくださっていて、もちろん、先程、言われていた工事のこととかも、子どもたちのことを思っていることですし、状況が良くなるんだったら、喜ばしいことですし、先生には、私は本当に感謝しています。

【会長】ありがとうございます。それでは、その調子で、クーラーも入ったことですし、快適に過ごしていただけたらと思います。

【委員】昨年は、民営化になって1年目で本当に園長先生は、すごく大変な1年だったのかなと思います。本当に見ていて頑張っておられるなあと思うんですが、いろんな業務も、1人で抱えておられたなあと思うんです。その辺を踏まえた上で、保護者として感じたことは、町のほうから、所長や保育士の先生が残ってくださっていたので、もう少

し、お2人を上手に活用されるというか、あまえられて、事務とかの配布物であったりとかを助けてもらわれても良かったのかなと思います。やっぱり、園長先生が一生懸命、園長先生のお仕事をされている分、やっぱり、園長先生が見えていなかった部分とか手が回らなかった部分は、ちょっと多くあったのではないかと思います。

そのしわ寄せが、子どもに一番かかってくるので、その辺は、今年はすごく、考えてくださっているとは思いますが、去年は、担任の先生とか加配の先生の配置がちょっとうまくいってなくて、運営が上手に伴わなかったというクラスがあったので、その辺を、今年はすごく踏まえて考えてくださっているので、ちょっと安心なのですが、去年は、ちょっと残念だったなと思う1年でした。いつも給食の話になるのですが、栄養士の方が、一生懸命なんです。すごく能力を持っていらっしゃると思うんですが、それをすごく前面にだそうと思ってくださり過ぎて、ちょっと空回りしているかなという印象があります。もう少し、繊維のあるものとか野菜をたくさんという思いがあるのが、それが空回りしすぎて、ちょっとバランスが悪くなっているように思うので、やっぱり若い方でもあるし、日本人らしい食事といえますか、もうちょっとバランスが良いメニューも考えていただけたらなと思います。すみません。ありがとうございました。

【会長】昨年からの給食の問題がありましたが、良くなりましたか。

【委員】先程も言いましたように、具体的にどうしたほうがいいですよということを伝えてくださるので、助かっています。例えば、給食の中に果物をもっと入れてくださいとか、野菜をたっぷり入れて作ってくださいということを行政や給食指導のほうから、情報が入ってくるんですが、それと、保護者さんから家庭的な味を大事にしてくださいとか、汁物も食べやすくしてくださいとかというのが、絡んでなかったのが具体的な指摘をいただいてすごくわかり、感じとることができたので、そこら辺も栄養価であったりとか、充足率であったりとか、大量調理の中で、どこまで出来るのかというすり合わせを、今回のアンケートでご意見をいただきましたので、方向性を指示いただけたなと思います。

【会長】なかなか、難しいですね。食のことは。いろんな考え方がありますし、かと言って、子どもたちもいろんな、味覚をしているのでね。体によかれと思って作ったらぜんぜん食べない。というのが、私の家でもありました。

【委員】お子さんによって、給食がぜんぜん苦でないお子さんもいらっしゃるって、私の子が給食が特に苦手で、それを園にお伝えすると9月も給食の改善をすごくしてくださって、保護者の意見を取り入れてくださるので、ありがたいなあと思います。

【会長】そうですね。子どもの感覚がなかなか違ったりします。いろんな子どもさんがおられるので。私も3人の子どもがいますが、みんな好みが変わりますので、誰かが文句を言っていますね。これは、苦手だとか。これは、だめだとか言っています。楽しみなメニューも含めてお伝えいただけるといいかなと思います。職員配置とかもありましたが、今年は考えられましたね。園内でお互いに相談しあえる関係性みたいなものを作っ

ていただくのが、すごく必要なので、そういうことも含めて、改善していただけたらなと思います。こういうご意見いただけていいですね。是非、協力のもとお互い支えあってお願いします。

【委員】あの、こういう席でお聞きするのもどうかと思いながら聞くのですが、実は公私連携ということで、八千代区の区長会で、小学校、中学校には助成金を世帯数かけるいくらということで、出しますよね。公立です。今までは、公私連携で1年5ヶ月経たれたということで、昨年、私が区長になったときも、なぜ、言えば民営ですよ。それなのになぜ、小学校、中学校と同じようにお金を払うんだ。という声ができるんですよ。今年の4月も八千代区の区長会で意見がでたのです。そのときは、公私連携ということで、答えがあったと思うのです。それをご存じない区長さんや、住民の方も結構そういう方がおられると思うので、これは、最終的には全部民営化になるのかどうか。それと、今、おっしゃっていましたが、キッズランドやちよの大規模改修が始まって、クーラー設置して、いい環境を作っていただくということなのですが、その予算ですね、お金ですが、どこから出ているのか。町から出ているのか。社会福祉法人楽久園会から出ているのか。その辺のことがはっきり、わからないので、今後の見通しですよ。将来的に、全部民営化になるのか。そうなったときに、そしたら、集落から助成金いらないのかとか。そういうこともでてくると思うのですが。その辺を、わかる範囲で教えていただければと思います。また、区長会でそういう質問があったときに、答えられるかなと思ってお聞きしました。ずーと、思っていたことをお聞きしました。

【会長】貴重なご意見、ありがとうございます。じゃあ、教育長お願いします。

【教育長】今、言われたように、八千代区の場合は、小学校・中学校に村から1戸当たりいくらということで、助成金をいただいています。当時の区長会長さんに、民営化になるので、キッズランドやちよへの助成金は、どうされますかと相談させていただきました。当時の区長会長さんは、村からの助成金は続けさせていただくことを言われましたので、法人に引き継ぎをさせていただきました。それから、何年か経って今の区長会としてこうだということは、また、ご相談ということになると思います。

【委員】区長会が助成金を出すということを行ったんですね。

【教育長】はい。

【委員】私は、逆に町から助成金のお願いがあったとの認識をしておりました。はい、わかりました。

【教育長】それから、キッズランドやちよの大規模改修につきましては、民営化するときに相談をしまして、本当は、多可町から民間に移行するときに、全部改修をして、運営法人に引き渡すのが良いのですが、町が改修すれば、100%町負担になります。民営化してから改修すれば、国からの補助金を受けることができるので、民間になってから改修していただくことで了解をいただきました。それと、いつまで公私連携が続くかということでございますが、ずーと続きます。ただ、経営とかについては、社会福祉法

人で行っていただくということでございます。保護者の方からご意見やご要望があったときは、行政も一緒に入らせていただいて、相談をし、必要なところは改善をしていただく。ということは、続けていきたいと思っております。

【委員】あの、素人考えですけども、最終的に民営化にいくための公私連携だと思っていたのですが。ずーとなんですね。

【教育長】はい。そうです。

【委員】なぜ、そういうふうになっているのか。結局、予算やお金のことなのか。町としては、その辺はどうなのかね。なぜ、そのようにする必要があるのであるのか。運営法人がどうのこうのということはないのですが。

【教育長】公私連携の制度というのは、そういう制度です。ただ、公私連携だから、民営化とどこが違うのかと言われたら、そんなに違いはないとは思いますが、運営法人のほうで、運営していただくことには変わりはありません。

【委員】そしたら、ものすごくうがった見方ですけども、例えば、少子化で小学校も統合され、令和何年かには、中学校も1つになるのと違うかという話がありますが、小学校もそうなったときに同じようにそういったこともあり得るのかどうか。そういったことはわからないのですか。考えられるのですか。

【教育長】認定こども園が少子化で園児が少なくなり、園が小さくなりすぎて、なかなか経営ができないという。そういうことですか。

【委員】公私連携という、小学校というのが全国あるのですか。そんなことは、ないのですか。何かに決まっているのですか。

【会長】小学校は、基本的に県費と町費で運営しています。

【委員】幼稚園とか、そういうものが性質上そうなりやすい。そういうことですか。

【会長】幼稚園、保育所、認定こども園は、公立で運営すると100%地方自治体がお金を負担することになります。民間の法人で運営すると国から半分、1/4は県から運営費が負担されます。ということですので、町としては、非常に負担が少なくなることはあります。

【委員】そういうことを選ばれている自治体も多いということですね。

【会長】すべて、民営化している自治体も多いですけども、公私連携してされている自治体もあります。行政もしっかり関わっていくという道を、多可町は、選択されたので、それが、続いていくということです。

【委員】その辺は、ぜんぜん予算面だけで、それ以外の教育の中に介入してくるということは、一切ないということですか。どうなのでしょう。

【教育長】ただ、多可町は、民間園も教育委員会のほうで、年2回程度訪問させていただいて、保育の内容等も見させていただいております。町の指導主事が良い面を評価するとともに、改善が必要なところを指導助言していますので、心配はないと思っています。また、こども園の先生と一緒に0歳から5歳の就学前の保育カリキュラムを作成さ

せていただきました。多可町の子どもですので、一緒になって小学校に繋いでいく。ということを考えているところです。

【会長】そういう点では、他の自治体さんと比べても、非常に行政と民間園が仲がいいといえますか、風通しがいいというか、みなさんひとつの方向を向いて協力されていますので、そこは、安心できます。子どもが減っていくのが心配なんですけれども。これについては、いろいろ考えなくてはいけないところは多いと思いますけれども、町内でみんな育てるという話は結構、他のところに比べても非常に話がしやすいです。私も。予算のこともあって経営していきながら、町のほうからいろんなことを考えて、予算がすこし少なくなった分、別のいろんなことに使えて、子育て支援の充実に使いましょうということで、この会議でもいろいろ議論した上で、そういった方針を決めてきました。なので、園訪問ですとか、協議ですとかといったことが、他の自治体に比べて、多いかなというふうに思います。実際、公立の先生が民営化後も残っていただいて、しっかり引き継ぐとか、そういう努力はしっかりされていて、いきなりぶつんと変わるというわけではありませんでしたので、そういう点では、良かったと思います。子どもが少なくなると、また、ちょっと難しくなってくるのですが。民営化したけど、数年後に公立に戻るといことが、ぼちぼちでてくると思いますので、ちょっと心配はしています。今のところ500人規模で、進んで行けば大丈夫というふうに思います。ここ10年ぐらいですよ。そこから先は、また、考えないといけない。それは、次の世代が考えるところなんです。ここら辺にいる人はみないなくなりますので。子どもさんも大きくなるのですが。そこは、長い目で見て考えなくてはいけないかなあと思います。全体としては、うまくいっているのではないかと思います。クーラーも入ったり、給食も改善したりとか、保育内容もちょっと充実したりとかいろんなことがありますので、いい方向にしているのかなと思います。ちょっとだけ感想をいただけたらと思います。

【委員】1つだけ、あの、昨年まだ月の予定とかを紙ベースでもらっていたのが、今、ブログでチェックするという方法になりました。機械に疎い、私みたいなものは、ちょっと難しかったりして、紙のほうか良かったというのが正直なところです。

【会長】人それぞれで、私、紙でもらってしまうと忘れちゃうほうなので。

【委員】ご意見ありがとうございます。紙物を減らし、印刷に係る手間、配布の確認等時間や経費を保育材料や環境の充実に活用していると理解して協力していただきたいです。慣れるまでは面倒かもしれません。職員に気軽に声をかけてください。

【会長】プリントして貼るということも考えなくてはいけないかもですね。たぶん、電子化することによって業務量は減るようになってきました。書いて、印刷して配ってそれだけで結構手間がかかったり、配るときに子どもたちの時間も取ることもありますね。しかし、紙のほうが見やすいこともあります。

【委員】紙でしたら、1枚だけでわかるのですが、ブログだとどこか探さなくてはいけないので、ちょっと慣れた人だったらどこどこに入るといことがわかると思います

が、私は、まだ、そこまでわからないので。

【委員】スクリーンショットで撮っていただいて写真として保存するなど簡単に見る方法もお知らせしますので、気軽にお声掛けください。

【会長】私も、結構よくします。

【委員】連絡帳を廃止しアプリで連絡するなどの園も増えていて、機器を活用し、保育者の事務負担軽減など改善が進んでいます。軽減されたことで子どもたちの環境が充実したり、保育者が子どもと向き合う時間が増えたりしています。ご理解いただけたら有難いです。

【会長】お互い工夫いただくと非常に使いやすくなると思います。それで、負担軽減できて、充実ができたらいいと思います。

【委員】代理できています。特殊な今までにない1年になっていますし、これからもなっていくかもしれないですけども、何より、私的にうれしかったのが園でのイベント。今までと比べると100%ではないんですけども、子どもたちのことを思って、各園の園長先生であったり、先生の方々が協力していただいて、勿論、保護者の方々も中には意見を出しあって進めていこうということで、進めさせていただいているので、本当にこの場を借りて、お礼を言わせていただきたいなあと思います。本当にありがとうございます。

【会長】お互い工夫しながら、進んでいけたらなと思います。ありがとうございました。

【委員】民営化になりつつありますが、やっぱり、ちょっとお聞きしたいことがあります。例えば、いろんな危機や危険なことが、あると予想されるときには、町の危機管理、今、新型コロナウイルスとかありますけれども、ある程度、町の指示、指導が入るのか。そういう、子どもの命に危機や危険があるとき、例えば、私もちょっと経験があって、多可町のことでないんですが、アナフラキシーショックということで、園にいて、先生がわかっているのに、ビスケットを食べさせて救急車で運ばれたんです。それで、私、教育委員会にちょっと行って見て、こういうことがあったんですが、こういったときは、統一した指導はできるのか。ということをお聞きに行ったことがあるんですけど、園独自の運営があるようでした。小麦アレルギーであるのに、ビスケットを食べさせられて、命を落としかけたんです。そのとき、ビスケットを食べさせた人は、いつもの調理師と違う人だったんです。それで、連携ができていなかったんだと思うんです。5、6歳の子どもさんだったんですが、そういう状態になったんです。それで、教育委員会に行って、こういう場合には、こういう連携で、こういうちゃんとした指導があって、統一した指導マニュアルがあるのか。と聞きに行ったことがあるのですが、そういう危機管理は、きちっと教育委員会は、指導が入るのですか。聞きたいのですが。やはり、入ってもらったほうがありがたいけど。いろんな面では。

【課長】私も4月からこども未来課長ですので、適格なお答えになるかわからないのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策にいたしましてもそうですけれども、国からそして、県からということで、いろんな情報がおってきます。そちらについては、

きちっと各園さんのほうには、周知をし、また、町から保護者等に文章を送るときに、こういう文面はどうですか、そういうやりとりは、できるだけことはさせていただくようにはしていると思います。園のほうも、独自でそういった情報も入ってくるかと思うのですが、重なることはいいと思うのですが、両方とも漏れていたということが、一番危険だと思うので、ご承知の上でも、町も情報を得ましたので、周知させていただきますというような形で、こども未来課としては対応しています。

【委員】子どものことやからね。

【課長】そうですね。

【委員】せやから、ある程度、きちっと、どちらも指導があったらいいと思います。

【会長】わりと、多可町さんはやっておられるほうだと思います。各園さんも、結構、しっかりされていると思います。ただ、事故が起こることは、どうしてもありますけれども。まあ、私もいろんなところを見ているんですけども、多可町は、かなり、しっかりされていると思います。ただ、どうしても事故は起こってしまいます。

【委員】指導があると安心・安全で保護者が一番安心すると思います。

【会長】ご意見いただきましたことは、しっかりと指導されると思います。先程の話で、教育委員会が園に来てほしくないという園は、1園もありませんので、必ず協力して対処する園さんばかりですので、その点をご安心いただいたらいいと思ってください。

【教育長】委員さん言われたように、食物アレルギーということに関しては、多可町も新しい給食センターになってから、アレルギー専用室を設けたり、それから、毎年1回は、夏休みに小中学校の管理職、養護の先生、給食担当の先生等が参加をして、エピペンの使い方とか、アナフラキシーショック症状はこうです、こういう対応をしてください。というようなアレルギー研修会を開催しております。そのときには、必ずこども園にも声をかけて、担当の方に来ていただいておりますので、会長が言われたように、その部分については、公立とか私立とかは関係なしに、子どもを預かっている以上、絶対に気をつけて、それぞれやっていたいただいているところです。

【委員】エピペンを持たしていたのですが、結局、救急車で運ばれた。連携ができていなかったからだと思うのです。普通、栄養師や調理師が変わったんだったら、連絡をきちっとしておかないといけないと思います。そういった点は、指導していただきたいなと思っています。そういう、研修や指導をされているのを聞いたことがあります。いざというときに、何らかの対処ができるようにしておいたほうが良いと思います。以上です。

【会長】まあ、今後、そういった研修とか、周知、連携とかといったことを教育委員会さんが主導してされていく。そういった事故が一度ありますと、より気をつけてされると思いますので、そこは、期待していただきたい。私も期待したいと思いますので、よろしくお願いします。そのほかに何かありますか。

8. 協議事項

事務局から説明

1)キッズランドやちよ利用定員の変更について

別紙会議資料7ページにより、事務局より説明。

【会長】1学年の幼稚園部の人数は、5人というのが現実的な人数なんですね。

【委員】はい。

【会長】保育園部に最近は行きますよね。幼稚園は探すのが難しいですね。今では。かといって認定こども園ですので、0人ということにもいきませんので、3歳から5歳の各年が5人ということで。そのような形でよろしいでしょうか。子どもたちも、先生たちもそう困らないし、あまり、現実離れた数字でも困りますので、そんな形でお認めいただけたらと思いますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。反対の方いらっしゃいませんね。そういうことで、ご承認いただいたということで、キッズランドやちよの利用定員の変更をお認めいただいたということにしたいと思います。議事は、以上ですね。

9. その他

【事務局】キッズランドやちよが大規模改修をされておられます。クーラーが入ったということで、大変、喜ばしいと思います。数年前の、子ども・子育て会議でいろいろとご議論いただいた中で、キッズランドかみとキッズランドやちよの建築年数が違いますので、両キッズランドを同等の施設にするために、国の補助金も使いながら、進めているところです。議論した当時より、消費税が8%から10%になっていますので、工事費はその分、高くなっておりますけれども、子ども・子育て会議で検討していただいた金額くらいに収まるのではないかなと思います。キッズランドやちよにつきましては、お金を借りて建築をしているということでもあります。行政が金融機関等でお金を借りることを起債というのですが、その起債の返済期間が25年から30年ですので、キッズランドやちよが建築されてから約20年ですので、まだ、5年から10年残っていますが、特に上部団体との協議では問題がなく、許可がおりたと聞いていますので、運営法人さんに無償譲渡させていただいたところです。しかしながら、キッズランドかみにつきましては、建築から10年です。大規模な改修等については、しばらくの間、ご遠慮いただきたいというのが、正直なところです。なぜかと申しますと、昨年、少し改修されておられますが、農林の補助金を使って建築しておりますので、補助金の担当課に上部団体から指摘があったと聞いております。無断改築や用途外使用をすれば、補助金の返還にもなりかねませんので、ご理解をいただきたいと思います。今、園の利用人数を集計いただいていると思いますが、それにつきましても、今後、数年間続けていただいていた中で、監査があれば、すぐ集計表が提出できるようにしていただきたいと思います。先日、国から補助金担当課のほうに指導があったということで聞いておりますので、お願いします。森のようちえんさんですが、みなさんご存じですか。令和2年9月

1日から、県の認可外保育施設の許可をいただいております。認可外保育施設の許可をいただかれて、多可町に保育料無償化の申請をされ、町が認めれば、満3歳以上の子どもさん等で、森のようちえんに通われると、保育料無償化の対象になります。先日も丹波市から問合せがありました。丹波市からは、2人通われているとのことでした。

【会長】いろいろきついですね。お金の回り方がなんか、こういう所に来ると初めてわかることがありますね。保護者の方も感じていただければと思います。町のほうもお金を工面してやっているということを区長会さんもお伝えていただけたらと思います。以上で閉会とさせていただきます。今度の開催は、11月2日(月)になりますが、たぶん、大丈夫だと思うのですが、新型コロナウイルス感染症の動向を見ながらの判断になるとと思いますが、お願いします。では、閉会のあいさつを仲田副会長お願いします。

10. 閉会

【副会長】本日は、皆様には、公私何かとお忙しい中また、新型コロナウイルス感染症が心配される中にもかかわらず、ご出席いただき、忌憚のない意見をお聞かせいただきましたこと、誠にありがとうございました。お手元には、事務局よりお配りいただいている、今年から5年間の第2期子ども・子育て支援事業計画を前委員さんを中心に作成いただいたところです。計画を作るのも大事ですが、いかにこの計画が実現できるかが、これからの一番の課題であると思っています。行政、認定こども園などだけで決して、実現できるものではないと思っています。保護者や地域の方々などと協力して、未来の多可町を背負っていく子どもたちを地域全体で見守り子どもを育ていくことが、大切だと思います。そのためには、私たちがこの会議でいろんな意見を議論することが大事ではないでしょうか。今後とも皆様に大変お世話になりますが、よろしくお願いします。お帰り際には気をつけてお帰りください。これで、子ども・子育て会議を、閉会とさせていただきます。本日は、ありがとうございました。